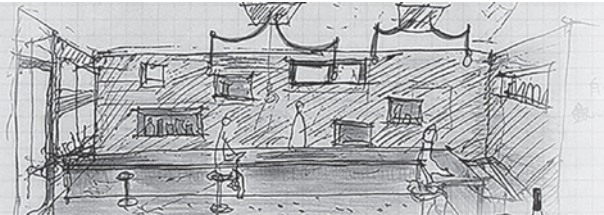


起業します！

栗山町地域おこし協力隊





「カフェ＆バー」で 若者が活躍できるまちづくり

「若者の町クリヤマ」の実現へ

平成28年4月から、地域おこし協力隊として本町へ移住した石井翔馬隊員と高橋毅隊員の2人が、今年11月、駅前通り商店街にカフェ＆バーを開店します。

町では、彼らの起業を支援し、まちへの定住を図ると同時に、今後これをモデルに、若者たちが栗山に移住・定住し、生き生きと活躍できるまちを目指します。

今回、カフェ＆バーの開店に必要な経費は、隊員の自己資金に加



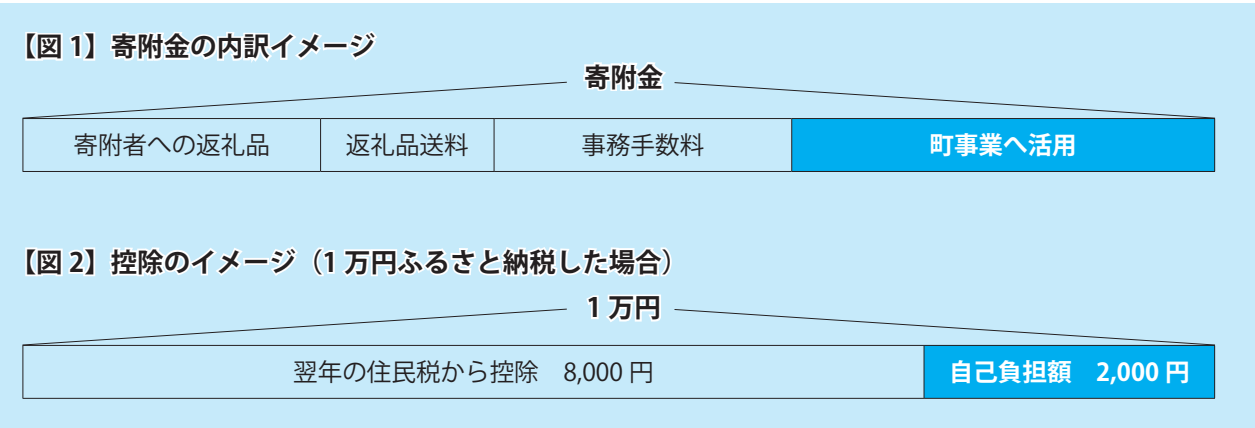
え、地域おこし協力隊の起業を支援する国の財政支援制度を活用。また、ふるさと納税制度を利用した「ガバメントクラウドファンディング」という仕組みで7月6日から寄附の募集を開始したところ、目標金額の300万円に対し、町内をはじめ全国から200万円（7月25日現在）もの寄附金をいただいています。

プロジェクトの終了は8月26日。目標金額を達成するため、町と協力隊が一体となって広報に取り組んでいるところですが、町民の皆さんも知り合いにこのプロジェクトをお知らせいただくなど、ご協力をお願いします。

くりの財源として、平成30年度に町が行う寄附者が指定する使途（分野）に応じた事業に活用させていただきます。（図1参照）誤解されがちなのが、ふるさと「納税」とは呼ばれるものの、これは納税の制度ではありません。ご自身の出身地や応援したいまち（ふるさと）に「寄附」をすると、翌年の住民税から「控除」を受けられるという仕組みです。言い換えると、現在お住まいの自治体に来年払う予定の住民税を、ふるさとに寄附することができ、制度なのです。3ページの図2はふるさと納税した場合の控除イメージです。

例えば、東京都在住の方が栗山町に1万円ふるさと納税で寄附した場合、自己負担額2000円を除く8000円が、翌年の住民税から控除されます。通常は寄附や募金をした場合だと、自身の財布から1万円を出して終わりですが、ふるさと納税の仕組みを使うと住民税から控除が受けられるため、実質自己負担額2000円で、1万円を寄附することができる仕組みなのです。

さらに、現在では多くの自治体が寄附に対するお礼の品「返礼品」



インターネット以外でも申し込みができます！！

町外の知り合いなどに紹介する場合はふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」をご覧ください。

お支払いにはクレジットカードも使用でき、とても便利です。



田舎でも都会と同じように夢にチャレンジできる！カフェ＆バーから始まる「若者のまちクリヤマ」

「カフェ＆バー」で若者が活躍できるまちづくり
「若者の町クリヤマ」の実現へ

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」Webページ
(<https://www.furusato-tax.jp/city/product/01429>)



※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

インターネットをご利用いただけない方でも、電話受付をはじめ、申込書のFAX送信や、役場への持参などによって申し込みできます。

ご厚意ありがとうございます。

平成30年度栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～6/30の総数 3,502件

46,526,000円

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

をお返ししているため、実質自己負担額2000円に加えて全国各地の特産品をもらうことができるというのも、ふるさと納税の魅力の一つです。

これまで、お礼の品（モノ）ばかりが注目されがちでしたが、これからは寄附金を活用して地域がどのように元気になったのか（コト）を伝え、まちのファンづくりをすることで、持続的に応援してくれる方を増やすことが着目されています。

このふるさと納税を活用して、まちを元気にするためのプロジェクトに必要な経費を全国から募る仕組みが「ガバメントクラウドファンディング」です。

主にインターネット上で、プロジェクトに必要な経費を誰でも自由に募ることができるのが「クラウドファンディング」と呼ばれる仕組みですが、自治体自らがふるさと納税の制度を活用して行うのが「ガバメントクラウドファンディング」の特徴。寄附者は控除が受けられるため、実質自己負担額2000円で応援したいまちの取り組みに寄附することができ

本町では、ふるさと納税の受け付けのために「ふるさとチョイス」というポータルサイトを利用しています。同サイトでのガバメントクラウドファンディング累計流通額は全国で32億円を超えており、災害支援のための寄附受付などにも活用されています。

本町でも、より良いまちづくりのために積極的に活用していきたいと考えています。

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

議会の動き

平成30年第3回栗山町議会定例会で次の議案が審議され、全て可決されました。

(6月19日開会)

議案

- ▼栗山町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について
栗山町中心市街地地区都市再生整備計画事業に伴う栗山駅南公園並びに交流拠点施設整備事業、人工透析設備の更新に伴う栗山赤十字病院設備整備事業を、計画に追加するものです。
- ▼平成30年度栗山町一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に2億3415万7千円を追加し、84億2415万7千円とするもので、主な内容は、畑作構造転換事業補助

- 契約金額
1億3176万円
業者 朝日産業株式会社
- ▼平成30年度栗山町一般会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算に2224万5千円を追加し、84億4640万2千円とするもので、内容は、国の平成30年度「地方創生推進交付金」の活用事業に係る補正です。
- ▼平成30年度栗山町一般会計補正予算(第3号)
学校給食センター調理等業務委託に係る債務負担行為で、限度額は、2億2444万円です。
- ▼栗山町課設置条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町議会委員会条例の一部を改正する条例

金等に係る補正です。

- ▼栗山町国民健康保険条例の一部を改正する条例
地方税法等の改正及び課税方式と税率の改正に伴い、条例を改正するものです。
- ▼平成30年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に4万4千円を追加し、16億4557万4千円とするもので、内容は、国民健康保険税の課税方式の変更等に伴う補正及び国保標準事務処理システム構築事業費の確定による、過年度国庫補助金の返還に係る補正です。
- ▼平成30年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に6万8千円を追加し、1億2206万8千円とするもので、内容は、国が認定する職業実践専門課程移行準備のための委員会設置に係る補正です。
- ▼平成30年度栗山町介護保険特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に97万2千円を追加し、14億126万2千円とするもので、内容は、介護予防・生活支援対策推進調査に係る補正です。

「課」の機能再編に併せて業務の見直しを実施することに伴う条例改正です。

報告

- ▼平成29年度栗山町一般会計繰越明許費繰越計算書について
玉葱集出荷貯蔵施設整備事業ほか3事業について、年度内の執行ができなかったことから、平成30年度に繰り越すものです。

意見書

- ▼北海道主要農作物種子条例の制定に関する意見書
これからの高校づくりに関する意見書
- ▼旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書
以上3件は可決され、関係省庁に提出されます。

- ▼平成30年度栗山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算に13万9千円を追加し、2億1514万9千円とするもので、内容は、後期高齢者医療保険料の還付金に係る補正です。
- ▼平成30年度栗山町水道事業会計補正予算(第1号)
支出の水道事業費用に1594万1千円を追加し、総額を3億9647万1千円とするもので、内容は、雨煙別川改修工事に伴う旧栗山浄水場取水施設解体撤去に係る調査設計費の確定による補正です。



- ▼栗山町税条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町都市計画税条例の一部を改正する条例
以上2件は、地方税法等の改正に伴い、条例を改正するものです。
- ▼栗山町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する条例の一部を改正する条例
以上3件は、関係法令の一部改正に伴い、条例を改正するものです。
- ▼財産の取得について
除雪業務用のロータリ除雪車1台を取得するものです。
- ▼曙団地6号棟新築主体工事の請負契約について
契約金額
1億2744万円
業者 松原産業株式会社
- ▼曙団地7号棟新築主体工事の請負契約について

こんにちは! 私たち栗山青年会議所です

地域の垣根を越えたつながりを

皆さんこんにちは! 未来の宝創生委員会委員長を務めます、菊池孝太です。

当委員会では、今年度スローガン「拓け!和を以て」のもと、地域の子どもたちが健やかに育ち、地域活力の原動力となることを目標に、日々邁進しています。

さて、8月11日、12日に青少年育成事業「SUMMER SCHOOL2018 感謝!感謝!感動!」ドキドキ!ワクワク!タカラ探し」を、4町(栗山町・由仁町・長沼町・南幌町)の小学3年生から6年生までを対象に開催します。

今年は、北海道と命名され150年を迎える年でもあり、「開拓」をテーマに、北海道博物館や北海道開拓の村、さらには、北海道神宮へ参拝など、北海道開拓の歴史を感じ取れるような事業内容となっています。

自分たちで制作するスカイラインタンなど、子どもたちの記憶に残るような魅力あふれるイベントも多数企画しており、二日



間を通して、子どもたちが多くの学びを得られることはもちろんのこと、とても楽しい体験、そして何よりも、地域の垣根を越えた子どもたち同士のつながりが生まれる貴重な機会になると思います!

詳しくは左記ホームページからご覧ください。皆さんからのご応募をお待ちしています! 私たちは、広域連携によるひとづくりを通して、この地域の輝く宝を未来へとつないでいきます。今後ともご支援、ご協力をよろしく願います。

栗山青年会議所ホームページ
WEBまほうはJUNON

<https://www.kuriyama-jc.jp/>





公営住宅 入居者募集

曙団地

現在、角田地区に建設中の公営住宅「曙団地」2棟16戸が平成31年1月下旬に完成する予定です。入居を希望される方は、期日までに町建設課総務管理グループまでお申し込みください。

◆住宅の規模

木造二階建（オール電化）
○一戸の床面積

（1LDK）約53㎡
（2LDK）約65㎡
（3LDK）約76㎡

◆受付期間

8月1日（水）～11月30日（金）

◆募集戸数

（1LDK）4戸
（2LDK）10戸
（3LDK）2戸

◆申込要件

○町内に住もしくは在勤の方または町内に居住することが必要となる方

※町内に居住することが必要となる方は、町内への就職などの理由があることが条件です。

○住宅に困っていることが明らかである方

※収入基準がありますので、詳しくは建設課にお問い合わせください。

◆必要書類

入居申込書、所得課税証明書、納税証明書、住民票謄本、婚姻を予定されている方は婚姻証明書

※入居申込書および婚姻証明書の様式は、建設課にあります。

◆入居の決定

①申込締切後、実態調査を行い、公営住宅入居選考委員会で審査の上、決定

②決定後、入居家屋の抽選を行い、所定の手続き終了後から入居

◆入居予定日

平成31年2月下旬

◆家賃

入居者の世帯収入や住宅の広さなどにより決定

【問い合わせ】

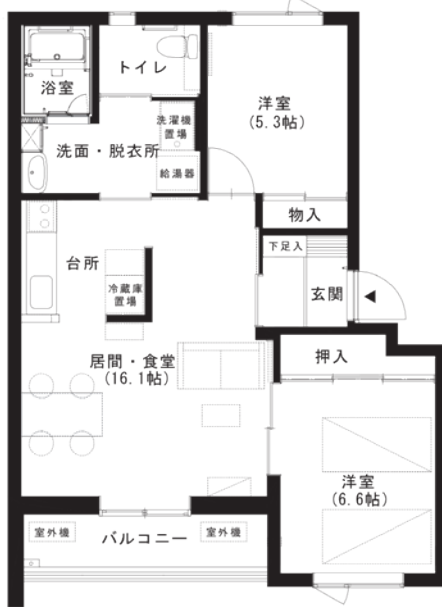
町建設課総務管理グループ

☎7512

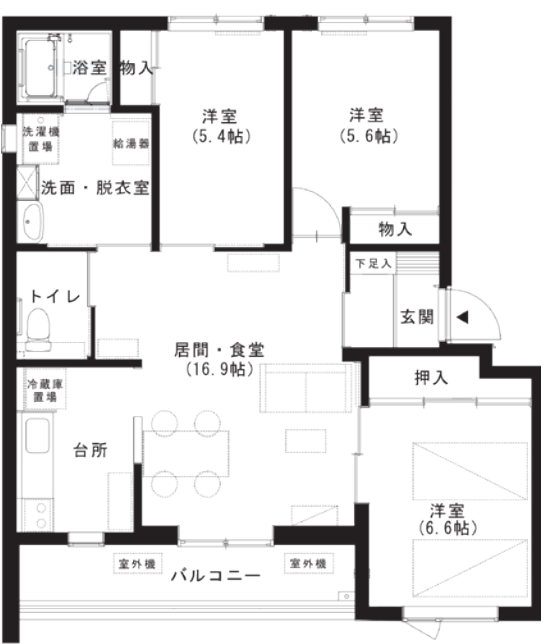
【位置図】



2LDK（約65㎡）



3LDK（約76㎡）



※1LDKの間取りを知りたい方は、町建設課総務管理グループまでお問い合わせください。

総合防災訓練を行います

今年は、角田地区を対象とした総合防災訓練を行います。災害が起きた時に落ち着いて行動するためには、防災訓練に参加するなど経験と知識を広げることが必要です。

自身やご家族の生命、大切な財産を守るため、防災訓練に参加しましょう。

（実施内容）

◆日時

9月2日（日）午前9時～正午

※雨天中止

◆場所

角田小学校グラウンド

◆対象地域

角田地区

◆訓練内容

住民避難訓練、火災消火・救護訓練、応急手当訓練、炊き出し訓練など

◆災害体験・展示

煙体験、災害伝言ダイヤル体験、防災グッズ
※対象地域以外の方も、見学や災害体験コーナーを利用できます。

緊急速報メール （エリアメール）を配信

町は地震などの災害が発生した時、災害・避難情報を町民の皆さんに携帯電話でお知らせするメールサービスを利用しています。今回の総合防災訓練で、避難情報伝達広報訓練としてメール配信を実施します。

このメールは、町内全域の緊急速報メール対応携帯電話の全てに配信されますので、お間違えのないようにご注意ください。

（配信内容）

【訓練】こちらは、栗山町です。本日、午前8時に栗山町全域に震度6弱の地震が発生したことから、角田地区に避難勧告を発令しました。対象地域の皆さんは角田小学校グラウンドへ移動するなどの避難をしてください。

※これは訓練です。実際に避難勧告が発表された場合も緊急速報メールでお知らせします。

【問い合わせ】

町総務課
広報・防災・情報グループ
☎7501

急な大雨から身を守るために

夏になると雲がもくもくと発達し白く輝く積乱雲が現れます。積乱雲は、高さ十数km、水平方向の広がりも数km～十数kmの雨雲です。

この雲は、範囲は狭いものの短い時間にバケツをひっくり返したような雨を降らせることがあります。

このような急な大雨では川で急激に水かさが増えたり、周囲より低い土地の浸水や道路の冠水が発生するなど、総雨量は多くなくても、わずか10分から20分くらいの短い時間で危険な状態になる場合があります。

雷注意報が発表されたり、テレビやラジオで「大気の状態が不安定です」などのコメントがあった場合には、急に降る大雨に注意が必要です。

急な大雨から身を守るためには、事前に自分がいる場所の危険を知り、空など周囲の状況を観察して、危険を感じたらすぐに危険を避ける行動を取ることが重要です。

自分がいる場所の危険とは、河川敷などで急に川の水かさが増したときに安全かどうかや、道路のアンダーパスや地下室のように、雨が降ると水が集まっ

たり溜まるような場所ではないかという点です。

周囲の状況とは、発達した黒い雲が近づいて、周りが急に暗くなったり、雷が鳴ったり、大粒の雨やひょうが降り出すことや、川の水かさが増えたり、にごったり、流水が流れてくるなど川の状態が普段と違うようなことです。

危険を避ける行動とは、すぐに川から離れたり、地下から地上へ移動したり、水の集まりやすい場所に近づかないことです。

気象庁では、大雨警報（浸水害）と洪水警報の危険度を色分けして、地図上に示した「危険度分布」をホームページで提供しています。

普段から地図を見ていると危険な地域を簡単に把握することができます。急な大雨が予想される場合には、ぜひご覧ください。

【問い合わせ】

札幌管区気象台天気相談所
☎011（611）0170

夏真っ盛りですが、どうも私たちは季節の中では夏と冬は厳しく、春と秋はやさしく感じる気がします。夏は暑い汗もかく、冬は寒くて雪はねもつらい。しかし、春と秋は過ごしやすいですね。そう考えると、自然は1年を通すと結構、帳尻が合っているのかもしれない。そんな夏ももう少しで過ぎ去ろうとしています。

さて、本町には貴重な歴史資料や史跡が数多く残されているほか、古くから伝わる文化・伝承も豊富です。しかし、それらの中には、時間の経過とともに忘れ去られつつあるものや、すでに失われてしまったものもあります。幼い頃から慣れ親しんだ言い伝えや行事、あるいは自宅に眠ったままの歴史資料など、意外と身近なところに文化は存在します。

また、このような貴重な資料などにも負けず、町内には多くの自然も残されています。特に栗山公園や御大師山、ハサンベツ里山には草木が生い茂り、昆虫や野鳥が集まる貴重な生態系



町民に惜しまれつつ今年の元日が最後となった
角田獅子舞保存会「かがり火舞」

身近なところにある文化・伝承そして自然

があります。

このように自然に着目してみても、栗山は見どころ豊富な自然の宝庫だと感じています。

この事業は、先人たちによって紡がれてきた歴史や伝統を見直し、光を当てる事業でもあると自負しています。(衣川)

【問い合わせ】

町史編さん室(カルチャープラザ「Eki」内)
☎7820

■あなたの声をしっかりキャッチ！
1枚のはがきが明日のくりやまを変える!!

くりやま キャッチボイス



提案 町発行冊子の「とじ穴の位置」の統一化を

「広報くりやま」を楽しみにしており、毎月読み終わった後につづっています。

今回、「知っておきたいまちの予算 平成30年度予算説明書」あるいは「元気が一番! 保健サービスガイド 栗山町平成30年度保存版」などを広報と一緒につづっておこうと思いましたが、広報は右開きとじ穴右、後の2部は左開きとじ穴左、保険サービスガイドはとじ穴なし、保存版なら当然とじ穴を開けておくのが親切ではないでしょうか。

いずれにしても、広報と他の冊子が右開き、左開きとバラバラでなくできれば広報と統一し同じ開き方同じとじ穴の方が便利だと思います。冊子の編集はページ数が同じなら左右どちらでも編集印刷製本できると思いますのでぜひご検討をお願いします。(80代男性)

回答 利用目的に応じてとじ穴の位置を決めています

日ごろより、「広報くりやま」をご愛読いただきありがとうございます。

ご提案をいただきました「知っておきたい まちの予算 平成30

年度予算説明書」「元気が一番! 保健サービスガイド 栗山町平成30年度 保存版」の編集印刷製本は、予算額などの数字や表による対象項目の表示を多く用いる内容であることから、数字の読みやすさや表の見やすさを優先し、横書き・左綴じによる紙面構成としていきますので、ご理解のほど、よろしくお願いします。

なお、「元気が一番! 保健サービスガイド 栗山町平成30年度保存版」は、健(検)診の日程確認や申し込みなど、年間を通してご覧いただく内容となっています。

このため、広報などと一緒に綴られるのではなく、すぐに確認などができる形でご利用いただきましたことの趣旨から、「とじ穴」なしでお配りしています。

重ねてご理解のほど、よろしくお願い致します。



皆さんからのご意見お待ちしております!

- ①広報折り込みの専用はがきで! ②FAXで! ③ホームページ専用フォームで!
- 2カ月に一度、広報に折り込まれはがきをそのまま、またはお好下記アドレスから
- る専用はがきを切り取って、必要な用紙に必要事項を記入して、<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=5fQnm4ig>
- 事項を記入してポストに投函。(切「72-3179」に送信。手不要) または町ホームページトップ画面
- の注目情報(画面右側)から専用
- フォームにアクセス。



町全体のにぎわい作りを一緒に

こんにちは。「協力隊兼合同会社オフィスくりおこ」の石井です。

去る7月6日よりふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」で開始した、ふるさと納税の仕組みを利用したクラウドファンディングは「ガバメントクラウドファンディング」と呼ばれており、皆さんのおかげで順調に進んでいます。本町にありがとうございます。駅前通り商店街の空き店舗(旧昭和堂時計店さん)の一部を改修し、「Café & bar くりくら」とし

てオープンすべく、メニューの検討や改修作業を進めています。

今後は、町民の皆さんと一緒にDIYのワークショップなどを開催し、11月中旬のオープンを目標して準備を進めていきます。

町民の皆さんからの寄附には、お礼としてお店でご利用いただけるワンドリンクチケットや食事券をお返しします。少しでも気になった方は、検索エンジンで「ふるさとチョイス 栗山 GCF」と検索していただくか、直接私たちにお問い合わせください。電話番号は0123(76)7312です。

私たちは「Café & bar くりくら」で、商店街のにぎわい、さらには町全体のにぎわいを作り出し、若者が元気なまちを目指します。しかしながら、自分たちの力だけではどうにもできません。町民の皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っていますので、ご支援ご協力よろしくお願ひします!